

1. 整数と小数のしくみをまとめよう [整数と小数] 単元計画 【新しい算数5上 東京書籍】

単元の目標	(1)ある数の10倍、100倍、1000倍、 $1/10$ 、 $1/100$ 、 $1/1000$ などの大きさの数を、小数点の位置や小数点の位置を移動してつくることができる。 (2)数の表し方に着目し、整数及び小数について十進法として統合的に捉えるとともに、十進位取り記数法の仕組みを基に図や式を用いて計算の仕方を考え表現している。 (3)整数及び小数の十進法としての特徴について統合的に捉えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとする。					
単元の評価規準	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	①ある数の10倍、100倍、1000倍、 $1/10$ 、 $1/100$ 、 $1/1000$ などの大きさの数を、小数点の位置位や小数点の位置を移動してつくることができる。		①数の表し方の仕組みに着目し、数の相対的な大きさを考察し、計算などに有効に生かすことができる。		①整数及び小数の十進法としての特徴について統合的に捉えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとする。	
小単元	1	2	3	4	5	6
目標	整数と小数は十進位取り記数法で表され、0から9までの数字と小数点を使うと、どんな大きさの整数や小数でも表せることを考え、説明する。(教科書P.8~10)		小数の相対的な大きさを考え、小数をつくることを通して、十進位取り記数法の仕組みを確認する。(教科書P.11)		整数や小数を10倍、100倍…すると、位はそれぞれ1桁、2桁と上がり、小数点の位置は右に移動することを理解する。(教科書P.12)	

毎時の評価規準 (○指導に生かす評価 ●記録に残す評価 ※①は単元の評価規準を参照)

知識・技能【知】			① ●整数及び小数を10倍、100倍、1000倍した数をつくることができる。			① ●単元で学習したことを基に、問題を解決することができる。
思考・判断・表現【思】	① ○十進位取り記数法を基に、小数の構成の表し方や小数の相対的な大きさを考え、説明することができる。	① ○小数について、0.001を単位として相対的な大きさを考え、説明することができる。		① ●十進位取り記数法に着目して、 $1/10$ 、 $1/100$ 、 $1/1000$ したときの位や小数点の位置の移り方を考え、説明することができる。	① ●数学的な着眼点と考察の対象を明らかにしながら、単元の学習を整理している。	
主体的に学習に取り組む態度【主】	① ○整数と小数の構成を統合的に捉え、数の構成を図や式に表そうとしている。				① ●単元の学習を振り返り、価値付けたり、今後の学習に生かそうとしている。	

学習の流れ(目安:分)と学習形態(★前時に課した家庭学習との関連、※デジタルドリルの活用 △教科書の問題番号)

時間	家庭学習 ※A1ドリル(4年5-2)	教科書 P.14△1、2	※A1ドリル(5年1-1)	※共通ドリル(5年1-4、1-5)	※A1ドリル(5年1-2)	※共通ドリル(5年1-8、1-9)
0	①<既習内容の確認> 既習の小数の仕組みについて確認する。	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①《パフォーマンス課題》 第1時で提示された課題を再度把握する。	①CBT単元テスト【知】 (整数と小数)
5	②《パフォーマンス課題》 提示された課題を把握する。	②2.135のそれぞれの位の数は0.001の何個分か表す。	②2.98を10倍、100倍、1000倍したときの位の変わり方を調べる。	②634を $1/10$ 、 $1/100$ 、 $1/1000$ したときの位の変わり方を調べる。	②《パフォーマンス課題》 1000円をアメリカドルに両替して買うことができるお菓子について考える。 【思・ルーブリック評価】	
10	③2135と2.135を位取りの表に表し、それぞれの位の数字の表す大きさを調べる。【主】	③2.135は0.001の何個分か説明する。【思】	③2.98を10倍、100倍、1000倍することを式に表し、小数点の位置の移り方についてまとめる。	③634を $1/10$ 、 $1/100$ 、 $1/1000$ することを式に表し、小数点の位置の移り方を説明する。【思】	個別・協働	個別
15	④2.135の数の仕組みを調べ、説明する。【思】	④1、3、4、5、8の数字と小数点を使って、いろいろな小数をつくる。	④適用問題に取り組む。【知】 教科書P.12△4、5	④位や小数点の位置の移り方についてまとめる。		
20	⑤数の構成を式に表し、整数と小数の仕組みをまとめる。					
25	⑥習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(5年1-1) 教科書P.10△1、2 ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(5年1-2) 教科書P.11△3、P.14△3、 ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(5年1-3) 教科書P.14△4 ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤習熟タイム ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。		
30					⑥即時返却された結果を確認し、解説も参考にしながら誤答箇所の解き直しを行う。 ※A1ドリル(5年1-まとめ)を家庭学習とする。	
35	③<単元の振り返り>【主】	③<振り返り>	個別・協働	個別		
40					③<振り返り>	
45						